

令和3年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【鹿児島県】

学校名【南さつま市立万世中学校】

1 実践テーマ	I・II・III・IV・ V （複数選択可）
2 実施対象者 (学年・人数)	全学年 179人
3 展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <p>① 教科名（保健体育，道徳）</p> <p>② 行事名（ ）</p> <p>③ その他（総合的な学習の時間）</p> <p>(2) 地域における活動</p> <p>① イベント名（ ）</p> <p>② その他（ ）</p>
4 目標 (ねらい)	<p>○ パラリンピック選手との交流を通して、自身の生き方について未来への夢や希望をもつことができる心を育てる。</p> <p>○ パラリンピアンによる講演や競技体験を通して、スポーツに対する興味・関心の向上を図る。また、障がい者への理解を深め、オリンピック・パラリンピック競技に関する豊かな知識を学ぶ。</p>
5 取組内容	<p>(1) 事前指導の内容</p> <p>【体育科の取組】</p> <p>①オリンピック・パラリンピックの歴史についての紹介</p> <p>②車いすテニス競技についての説明</p> <p>【道徳科の取組】</p> <p>一斉道徳の授業の実施</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>教材「夢の力」を使用し、学年毎に考える視点を変え、講演会の前に道徳の授業を実施する。</p> <p>講師（二條さん）についての紹介も事前に行う。</p> </div> <p>(2) 当日の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演会（講師：二條実穂 競技：車いすテニス） ・競技用車いす乗車体験 ・スポーツ体験（車いすテニス） ・部活動との交流

	<p>(3) 事後指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講話やスポーツ体験の感想を記入する。 
<p>6 主な成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ スポーツ体験をすることにより、障がいの有無にかかわらず楽しめることがわかり、興味・関心がさらに高まった。 ○ 講師の方が道徳教科書に掲載されていることもあり、実際に体験した苦労や喜びが生徒の心に響いていた。困難を乗り越えて、目標を達成することの大切さを理解することができた。また、スポーツのことだけでなく、生き方についても深く考えることができた。 ○ 交流をしていく中で、自然とスポーツを楽しみ、人間関係を作っていく姿が見られた。コミュニケーション力を高める活動にもなった。
<p>7 実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 道徳の教科書に掲載されている方の話であったので、教育課程を体育科、道徳科、総合的な学習の時間をリンクさせて教育活動を展開した。 ○ 各教科でねらいを達成することができるように、係会や職員研修を利用して生徒の実態の分析や道徳の指導案検討を行うなど、生徒自身の考えを深めるための準備・工夫を行ってきた。
<p>8 主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 体験スポーツについては、感染症対策のため、学年を限定して実施した。全員体験させるためには、広い場所があればさらに充実すると感じる。地域の体育館やスポーツ施設などを借りる方法も検討する。 ○ 講演会については、3年生は体育館で聞くことができた。1, 2年生は、リモートでオンライン講演会を実施したが、機材の準備・調整に時間がかかった。
<p>9 来年度以降の実施予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 来年度の実施予定はないが、2年生の道徳の教科書に掲載されていることもあるので、授業後は講演会で学んだ内容などを紹介し、講師の方にいただいたメッセージなどを教室に展示していく。